

## 予算決算委員会第2回定例会（全体会） 会議録

日 時 令和2年6月18日（木曜日）

午前10時38分開会，午前10時47分閉会

場 所 第1委員会室

### 日 程

1 開 会

2 議長あいさつ

3 審査内容

議案第48号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第5回）～第1表歳入歳出  
予算中歳入

4 閉 会

### 出席委員（24名）

委員長 吉田 千鶴子

副委員長 海老原 一郎

委 員 久松 猛

委 員 内田 卓男

委 員 福田 一夫

委 員 柏村 忠志

委 員 寺内 充

委 員 吉田 博史

委 員 矢口 清

委 員 柳澤 明

委 員 柴原 伊一郎

委 員 篠塚 昌毅

委 員 小坂 博

委 員 鈴木 一彦

委 員 平石 勝司

委 員 下村 壽郎

委 員 今野 貴子

委 員 島岡 宏明

委 員 塚原 圭二

委 員 勝田 達也

委 員 矢口 勝雄

委 員 目黒 英一

|     |       |
|-----|-------|
| 委 員 | 奥谷 崇  |
| 委 員 | 田子 優奈 |

---

欠席委員（０名）

---

説明のため出席した者（１０名）

|        |     |     |
|--------|-----|-----|
| 副市長    | 東 郷 | 和 男 |
| 副市長    | 栗 原 | 正 夫 |
| 市長公室長  | 川 村 | 正 明 |
| 総務部長   | 望 月 | 亮 一 |
| 都市産業部長 | 船 沢 | 一 郎 |
| 教育部長   | 羽 生 | 元 幸 |
| 財政課長   | 山 口 | 正 通 |
| 人事課長   | 今 野 | 修   |
| 商工観光課長 | 羽 成 | 健 之 |
| 教育総務課長 | 藤 井 | 徹   |

---

事務局職員出席

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 局 長 | 小松澤 | 文 雄 |
| 次 長 | 天 貝 | 健 一 |
| 係 長 | 小 野 | 聡   |
| 主 査 | 寺 嶋 | 克 己 |
| 主 任 | 松 本 | 裕 司 |

---

傍聴者（３名）

|   |    |
|---|----|
| 男 | ３名 |
| 女 | ０名 |

○吉田（千）委員長 ただ今から、第3回予算決算委員会を開会いたします。本日は、当予算決算委員会へ追加議案で付託されました議案第48号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第5回）の内、歳入についての審議をしていただきます。皆様には、何度も説明をさせていただいておりますが、この全体会での質疑は、「歳入についての質疑のみ」をお願いを致します。歳出については、この後の各分科会に分かれてご審議をいただきますのでよろしくお願いいたします。分科会終了後、再度、予算決算委員会の全体会を開催し、委員会としての結論をまとめますので、よろしくお願いいたします。また、議事録を起こす関係で発言を録音させていただきますので、説明者・発言者はマイクの使用をお願いします。さらに、審査中、委員長報告の中に指摘事項として入れたい項目、あるいはご意見がありましたら、発言をする時点で指摘事項等として入れたい旨をお伝えください。よろしくお願いいたします。それでは、これから歳入の審査に入ります。また、執行部におかれましては、説明をする際挙手の上、所属とお名前を必ずお知らせください。それでは、議案第48号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第5回）を議題といたします。歳入について、執行部より説明願います。

○山口財政課長 議案第48号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第5回）。今回の補正予算歳入について説明の方をさせていただきます。追加議案書の6ページをお願いしたいと思います。第1表歳入歳出予算の補正歳入。新型コロナウイルス感染症対策など、当初予算に見込まれなかった事業費等3億8,008万円を増額計上いたしまして、総額を661億6,974万7,000円とするものでございます。10ページをご覧ください。21款繰越金でございます。今回の一般会計補正予算として、その財源として一般財源の不足分に繰越金を充当するものでございます。具体的には、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を支援するため、実施をいたします資金調達促進のための20%プレミアム分や事務費等を補助いたしますクラウドファンディング支援事業。それから50%分のプレミアムを付した商品券発行のため補助いたしますプレミアム付商品券発行事業。この2つの事業に充当する一般財源から常勤特別職でございます市長、副市長、教育長の給料を減額した額。これを差し引いた財源に繰越金を充当するものでございます。

○吉田（千）委員長 それでは、ご質問ございますか。

○吉田（博）委員 第4回の時も繰越金を充てた。補正をしました。今回の財源も全部繰越金。このままでいくと、前年度の繰越金を使い果たすようなことが起きるんじゃないかというような、私危惧しているんですけども。9月ごろには、もうなくなるのかなというようなね。それでその中で、現金であるのは繰越金しかないんだから、これはしょうがないと思うんだけど、政府の方でさ、これからも第3回とかまた補正がくると思うんだけど、そういった国の方の交付金からこのプレミアム付商品券の金額もそうだけれども。まずは、市から出しておいて、要するにこの事業を早くやるしかないからスピードワークが大切だから、早くやると。でも後から交付金で国の方から支援があるというようなところはないのかな。可能性で。

○山口財政課長 吉田（博）委員のおっしゃるとおりですね。今回プレミアム付商品券

発行事業の方にはですね。一般財源の方を充当しておりますが、国の方の２次補正の方が１２日の日に成立をしてございます。その中に臨時交付金２兆円といったものが含まれておりますけれども、まだ、地方自治体の方に配分額等が示されていないということもありまして、本議会では、一般財源を充当しておりますが、今後、そういった内示等がございましたら、こちらの方、財源更正をするなり、なんなりをして国の交付金を活用してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○吉田（博）委員 了解。

○鈴木委員 一般管理費での減額と、教育費での減額というのは特別職の給料分の減額ということですね。それが歳入として、１回繰越金の方に戻って。要は我々の認識として繰越金というのは、前年度からの繰越しだけだったんだけど、この場合は年度の途中であっても減額した分が繰越金に入るという。それが歳入に充てられているということによろしいのかな。私の認識が間違っているのかな。

○山口財政課長 今回の一般管理費と教育費の中でですね、一般財源の方からマイナスになるかと思います。これは繰越金に入るのではなくて、一般財源の中でマイナス分になっていく。ただ一方で歳出の方も増えておりますので、そこで相殺をされまして足りない分については繰越金を充当するといったことでございます。

○吉田（千）委員長 他にございますか。

（「なし」という声あり。）

○吉田（千）委員長 それでは、この後、各常任委員会終了後に委員長報告書の読み合わせを行います。準備が整いましたら、お声かけをいたしますのでよろしくお願いいたします。ご審議をいただきましてありがとうございました。暫時休憩いたします。